

フランス産業財産庁新長官にPascal Faure氏

2018年9月17日

JETRO デュッセルドルフ事務所

フランス産業財産庁 (INPI) は、9月13日、Romain Soubeyran 氏の後任として Pascal Faure 氏が INPI 新長官に任命された旨、ウェブサイトにて公表した。

Pascal Faure 氏は、エリート養成用高等教育機関 (グランゼコール) であるエコール・ポリテクニク及びパリ国立高等電気通信学校を卒業後、米国にてベル研究所やアップル・コンピュータで研究開発業務を経験するとともに、財務省、観光省、教育・国土整備・都市省、防衛省での役職等を歴任し、INPI 新長官の直前は、経済・財務省企業総局長であった。

INPI のウェブサイトによれば、Pascal Faure 氏は、イノベーションを通じてフランス企業の競争力を活性化させることが自身にとって中心となる関心事項であり、知的財産はイノベーションにとって重要な要素であるところ、企業を支える INPI に貢献できることは光栄である旨等言及している。

－ INPI のウェブサイトは、以下参照 (フランス語) －

<https://www.inpi.fr/fr/nationales/bienvenue-pascal-faure-nouveau-directeur-general-de-l-inpi>

(以上)